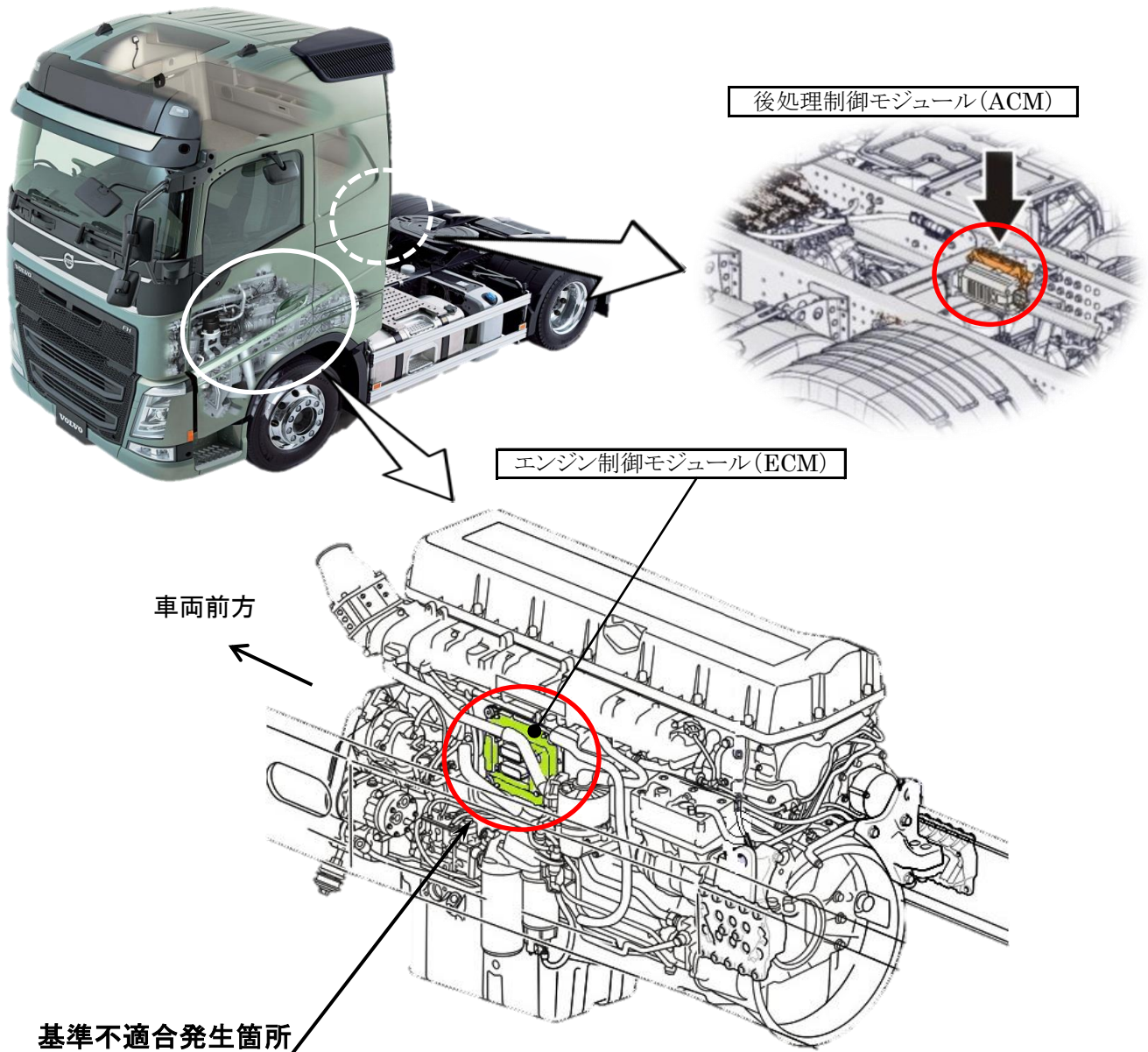


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

平成28年排出ガス規制対応の大型トラックにおいて、エンジン制御システム（EMS）のプログラムが不適切なため、実走行における幾つかの運転条件下において後処理制御モジュール（ACM）のSCR監視機能がOBD閾値を適正に監視できないことがある。そのため、窒素酸化物（NO_x）の排出値が基準値を超えるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該エンジン制御モジュール及び後処理制御モジュールのプログラムを対策プログラムに書き換える。

注： は、措置する部品を示す。

識別：作業完了車には、エンジン制御ユニットの表面に黄色ペイントを塗布する。